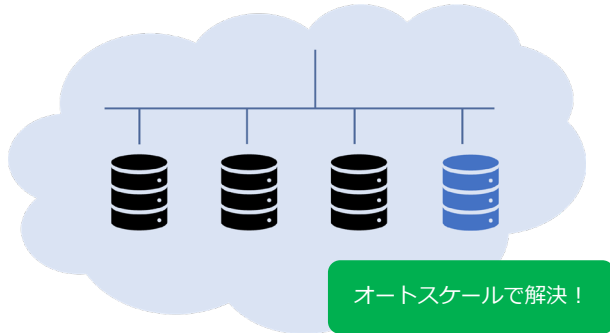
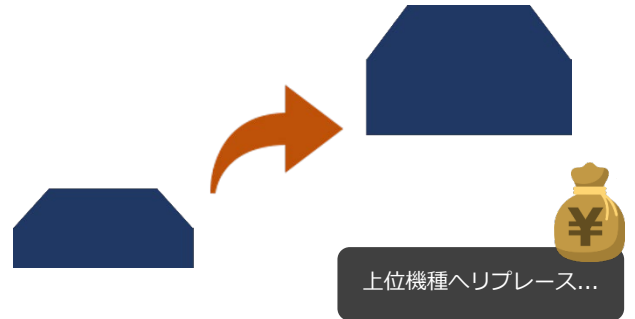


増え続けるトラフィックに対するオンプレミスでの課題

クラウドなら..



オンプレミスでは？



標準的なクラスタとは異なる思想を。台数を増加しただけスループットが増加

標準的なクラスタリング

$$1 + 1 = 1$$



2台
1 Gbps

MAESTRO ORCHESTRATION

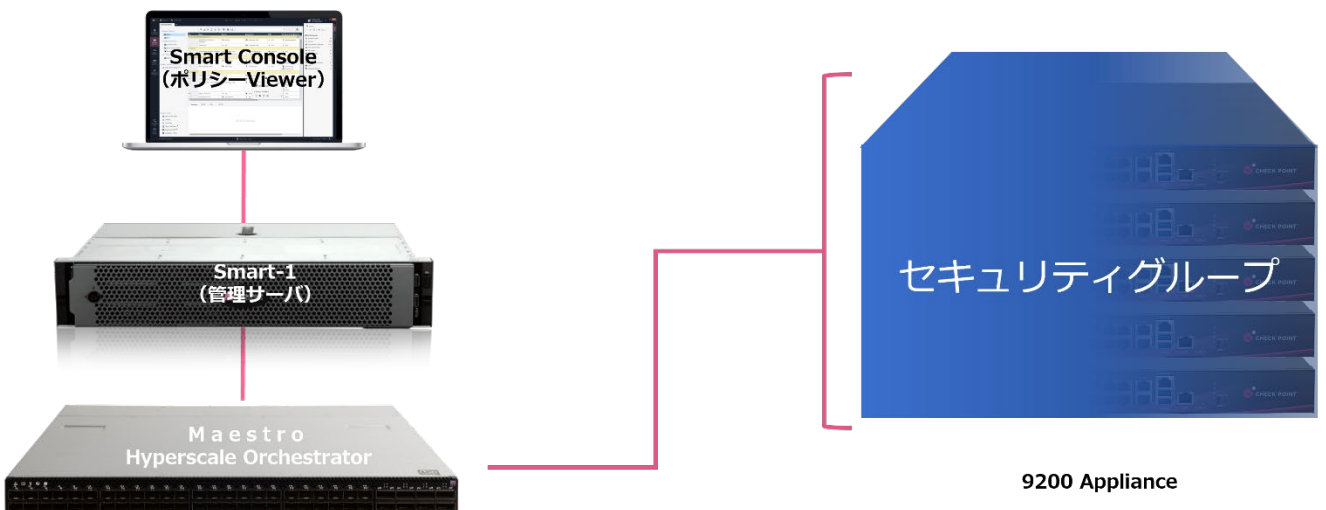
$$1 + 1 + 1 = 3$$



3台
3 Gbps

ハイバースケール・ネットワークソリューション

複数のアプライアンスを、論理的なゲートウェイ(セキュリティグループ)として統合管理。ゲートウェイの追加も設定情報がクローンされるので、最短6分以内で追加可能。複数のシステムも異なるセキュリティグループとして統合管理可能



9200 Appliance

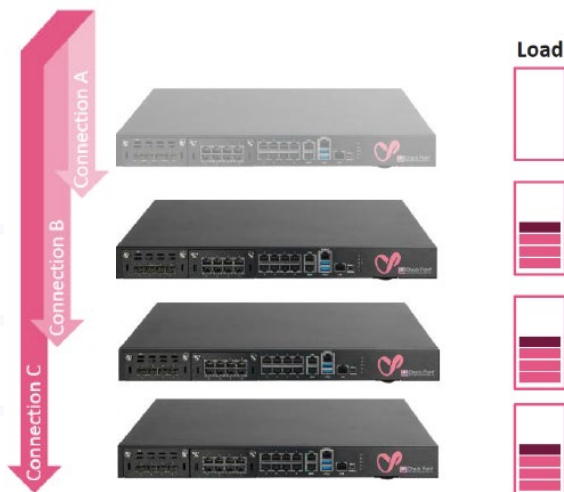
MAESTRO クラスタリング

CHECK POINT HyperSync 特許
クラウド・レベルのクラスタリング
キャリア・グレード技術

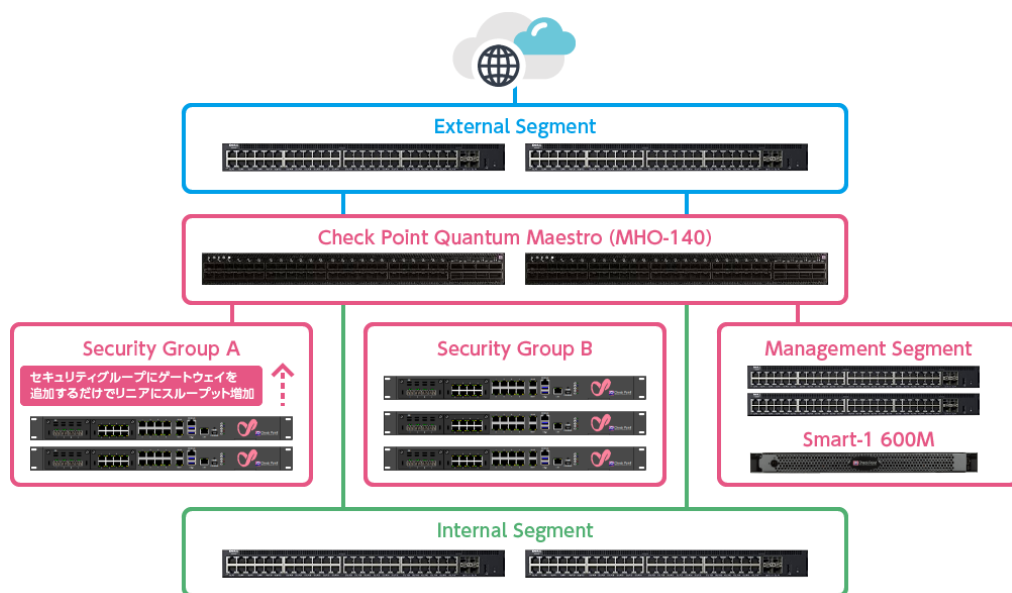
システム内で完全な耐障害性

コスト効果の高い N+1 導入

すべてのハードウェア・リソースを利用



導入構成イメージ



導入事例「東京科学大学様（旧東京工業大学様）」

課題

- 将来のスループット変化へ確実に対応できる「柔軟な拡張性」確保
- 次世代ファイアウォール (NGFW) の膨大なログを最大限に有効活用

ソリューション

- Quantum Maestro×2台と、Quantum CP6200 Plus×5台によるクラスタシステム構築
- Quantum Smart-1×2台の使いやすいログ検索とわかりやすいデイリーレポートで、NGFWの機能を日々の運用に活かす



詳細はコチラ

